

令和4年度 もっと安心農産物 春夏にんじん栽培暦

J A佐原にんじん部会

1. 土づくり

完熟堆肥の施用や緑肥の利用で土づくりを行う

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 ☆化成由来窒素 10kg/10a以内

	肥料名	施肥量	
基肥	人参ブリケット604	6-10-4(苦土1%有機態窒素1.9%)	240kg/10a以下
	エコレット808	8-10-8(有機態窒素1.5%)	140kg/10a以下
	苦土重焼燐	0-35-0(苦土4.5%)	40kg/10a
	苦土石灰(粒)	苦土10% アルカリ55%	80kg/10a

3. 防除 ☆6成分カウント以内

(但し、ポリオキシシAL水和剤、Zボルドー、ゼンターリ顆粒水和剤は防除回数に含まない。)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈倍数・処理量	使用時期 使用回数	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)
11月	土壌消毒 ※いずれか 選択	センチュウ類	D-D(1)	1.5~2ml/穴	作付の10~15日前迄 /1回	ネガサセチュウ ネグサセチュウ コガネ類幼虫	しみ腐病回避 の為水はけの よい圃場づく りを行う。  線虫の発生が 多い場合は線 虫拮抗作物・ 緑肥を作付け る。
			ディ・トラペックス油剤(2)	3~4ml/穴	播種の21日前迄 /1回	しみ腐れ病 センチュウ 類	
			ダブルストッパー(2)	3ml/穴	作付の10~15日前迄 /1回	しみ腐れ病 ネガサセチュウ ネグサセチュウ	
12月	施肥	ネキリムシ	ネマトリンエース粒剤(1)	20kg/10a	播種前/ 1回	ネガサセチュウ	均一に散布 し、丁寧に土 壤混和する。
			フォース粒剤(1)	4kg/10a	播種時/ 1回	ネキリムシ類	
12月 ~ 2月	播種 トンネル被 覆	アブラムシ・ヨトウムシ・黒葉枯れ病	クレマートU粒剤(1)	4~6kg/ 10a	播種後発芽前/ 1回	畑地一年生 雑草	重複散布は行 わない。
3月	換気始め						
4月	間引き トンネル 除去	アブラムシ・ヨトウムシ・黒葉枯れ病	ランネット45DF(1)	1,000倍	収穫前日/2回	ヨトウムシ	
5月	収穫		ロブラール水和剤(1)	1,000倍	収穫14日前迄/ 4回以内	黒葉枯病 斑点病	通路の溝切り を行い、除草 し且つ、水は けをよくす る。 黒葉枯れ病は 発病前に防除 を行う。
			ポリオキシシAL水和剤(0)	500倍	収穫7日前迄/ 5回以内	黒葉枯病	
			Zボルドー(0)	500倍	—	黒葉枯病	
6月		ゼンターリ顆粒水和剤(0)	1,000倍	収穫前日まで —	ヨトウムシ		

☆みんなで守ろう生産基準